



島根県立 益田翔陽高等学校

所在地：〒698-0041 益田市高津三丁目21番1号

電話番号：(0856) 22-0642

FAX 番号：(0856) 31-1043

Eメール：masudashoyokoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス：https://masudashoyo.jp/



設置学科 学級数

各40人定員

- ◆電子機械科 1クラス ◆電気科 1クラス
- ◆生物環境工学科 1クラス ◆総合学科 1クラス



全校生徒数 372名 (R6.5.1現在)



育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

- (1) 挨拶や時間厳守等、社会で通用するマナーを身につけた生徒
- (2) 自己理解を進め、他者への思いやりをさりげなくできる生徒
- (3) 基礎学力の定着や専門的な知識や技能の向上を図り、進路実現にチャレンジする生徒
- (4) 社会との多様な関わりを通して、自分の特性を生かした社会貢献ができる生徒



求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

- (1) 志望する学科の特色を理解し、目標をもって主体的にねばり強く自分の可能性を追求できる生徒
- (2) 部活動・生徒会活動などを通じて、幅広く自分の可能性を見出そうとする意欲のある生徒
- (3) 基本的な生活習慣が身につく、着実な基礎学力を有する生徒



学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

- (1) 基礎学力の定着とキャリア教育の推進
 - ① 「翔陽スタンダード」を徹底し、授業・実習を中心に基礎学力の養成に努める
- (2) 県内唯一の複合型専門高校として、各学科の特性を活かす
 - ① 各学科において、将来の職業に役立つ資格・検定にできるだけ多く挑戦させる
 - ② 各学科ならではの魅力ある選択科目を設定する
 - ③ 各学科間で連携できるような課題や時間を考慮し、本校ならではの魅力あるものを考える
- (3) 地域の活動を通じて、働くことの意義や喜びを実感し、郷土や社会を支える協働力を養成する
 - ① 益田市全体で協働的・一体的にライフキャリア教育の推進を図る
 - ② 課題探究プロジェクト等に視点をあて、地域住民・民間企業団体等の多様な主体の参画により、主体的・対話的な活動を深めていく
 - ③ 市内を中心に県内の企業の魅力を伝える機会を工夫し、郷土愛を育むとともに、将来の地域の専門的職業人の育成につなげていく
 - ④ 幼保・小・中・高校及び公民館等と繋がる地域の方との繋がりを大切にしながら、こども・児童・生徒にとって互いに有益な地域活動を実施しながら、魅力ある学校づくりに努める



学校の特徴

【校訓】 創造 敬愛 誠実

【歴史】 益田工業高校と益田産業高校の歴史と伝統を継承し、平成 18 年に開校した県内初の複合型専門高校

【教育目標】 ①旺盛な研究心を持つ
②互いの心を尊重しよう
③郷土を愛する心を持つ

【資格取得】

- ◆電子機械科
 - ・機械保全技能検定 2・3 級
 - ・技能検定旋盤 2・3 級
 - ・ボイラー取扱技能講習・ガス溶接技能講習
- ◆電気科
 - ・第一種電気工事士 ・第二種電気工事士
 - ・第三種電気主任技術者
 - ・2 級電気工事施工管理技士
 - ・工事担任者 (第 2 級アナログ通信、第 2 級デジタル通信)
- ◆生物環境工学科
 - ・農業技術検定 ・初級バイオ技術検定
 - ・測量士補 ・2 級土木施工管理技士
 - ・小型車両系建設機械
 - ・フラワー装飾技能検定
- ◆総合学科
 - ・介護職員初任者研修
 - ・文書処理能力検定・食生活アドバイザー
 - ・全国高等学校家庭科技術検定

【進路状況】

卒業生の約 50% が国公立大学から専門学校まで幅広く進学しています。約 50% は専門知識や資格を生かして就職し、内定率 100% を維持しています。



授業風景